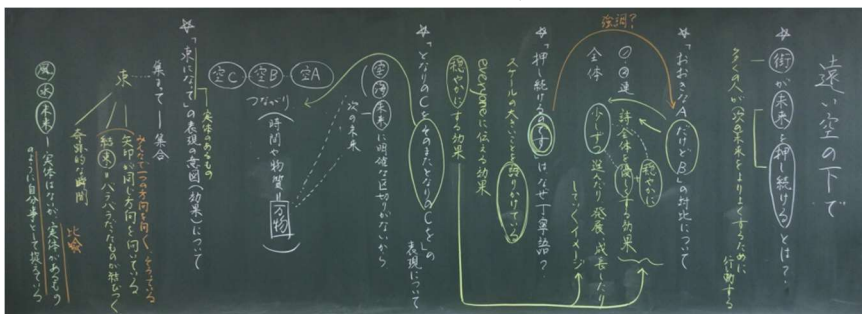


○「Chessboard」との出会いの場面では、Official 髭男 dism が歌う原曲や本校コーラス部が歌う混声合唱版を鑑賞させた。「遠い空の下で」は、作詞者本人が本校講堂で歌唱している動画や、作曲者本人のインタビュー動画を鑑賞させた。「遠い空の下で」は既に市販されている同声二部合唱版の楽譜を、作詞者・作曲者の許可を得て、混声四部合唱曲に編曲していただいた。これらのことから、楽曲を身近に感じ、「自分たちにしかできない合唱がしたい」という思いを持たせることができた。

●生徒主体の表現を練り合う場面を作ることができたが、論理的に自分の考えを表現させることができていなかった。来年度は、三角ロジックを用いて、根拠を示しながら自分たちの目指す音楽を説明できるようにしたい。また、ファシリテーター役の生徒の育成もしていきたい。

[illegible]

●AI の活用については、瞬時にコメントを返すことができる利点もあったが、ワンパターン化したり、生徒のコメントを繰り返したりする場面が多くあった。合唱ではなく、創作や鑑賞で AI を活用してみたい。

4	11/05 18:34	速い空の下で③	メロディがどこなのか、どこを	特に発音が気になったのは1番	主旋律をどのパートが引き受けているのか、理解することが
---	-------------	---------	----------------	----------------	-----------------------------

音楽的取り回しシート

(4年) 第 ④ 編 ④ 章 音楽伝承

【こんな音楽に仕上げよう！】			
編曲の趣向はいろいろある。曲の進行にききながら歌を出し、歌の進行に合わせて楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。		曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。	
曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。		曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。	
曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。		曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。	
曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。		曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。	
曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。		曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。曲の進行に合わせて、楽器の演奏の趣向をいろいろ変えていく。	

4	11/05 18.34	通い空の下でさき	「デジがどこでなか、おれを引き立てるような歌を教えたにいたって、歌が終わにも聴きなからず眠るでもなく寝たことと気づかされた。」	特：発音や気にならぬは「唇の音」である！「おなかなか」が「の」の部分です。ソプラノの音が低くなることもあって、なぜかおなかになつてしまっていました。 他にも女声が入りこむ、3番の後の返し「だ」で息を切らなりました。女声と男声の掛け合いになりますが、女声が弱く聴こえていたのか(リテイクもありません)	④指揮者のリードが引き受けているのが、理解することができました。みんなの意識も、「通いの」「さ」「かぜ」「の」「か」など指讀の歌詞が歌終わりに聞こえにくいことがわかりました。これは意識することによって改善することができると思います。みんな覚えてしまっています。3番はそこそこよかったです。
5	11/12 21.59	通い空の下でさき	冒頭の「と」の発音が以前よりかはっきり聞こえるようになっていました。また、後半の「あんなにグループを驚かせて、どんな風に聴こえるかの確認できました。	資料科部のコーラス部の奏楽と聴き比べて、自分たちの練習がどうなるかを聞いてみました。最初の女声パートはピッチの正確さや軽やかさが足りていないと感じてくる部分では、音質少し遅れて聞こえる感じがしたので前に持ってくる感じになりました。	すごいね。コーラス部の奏楽と聴き比べてくれているんだ！1番聞き覚え。D組の合唱がウケ合っていてそれは本当にいいですね。ここからは、どの曲の練習も、このように練習前のイメージを合唱できるように表裏してしてくれ、すごく楽しみにしています。今後毎日どこなんでも合唱にはいるかな？
6	11/16 22.01	通い空の下でさき	冒頭の女声パートのピッチが聞けてきたことに感心しました。その中で「さ」「し」の音もかなり聴こえていたのに、練習開始も合っていたのに聴き取れなかった。また、Aグループが指揮棒を持って最初からフレーズの最後まで意図通り上りを維持するまでに意識できまし	「うすうす」と「うすうす」に聴こえないところがありました。自分たちが練習している中でもよく聞けないところ（このよう）では、もう一回の「やさしく」では、もうと広げて聞くように表現していました。	冒頭の女声パートのピッチが聞けてきているのは素晴らしいです。学友会中も、書き合わせでの練習もしない、Bグループが演奏から始まるまでよく聞けるように練習して、フレーズの最後まで上手にうけを維持するように意識できたのも素晴らしいですね。また、3番に入ります。みんなの次のようにアプローチしてくれるのか楽しみです。「うすうす」が「し」がかりに聞こえないことをどうすればいいかな？

「遠い空の下で」 ②	作詞者：宮本嘉史 作曲者：加藤昌則	3年（0）組（29）番 氏名：
①作曲者加藤さんの語を聞いて感じたことを教えてください。	曲を仕上げたにあり、どの部分で表現でたしたいと思っていますか？具体的に書いてください。	①「遠い空の下で」の曲に訴える印象はどう変化しましたか？（歌う前と比べて）
加藤さんにとって愛媛はふるさどではない土地だけれど、この曲をプレゼントする気持ちで作曲したというところに驚き、興味を惹かれました。 ①オープニングの記憶がなまに生きてきますが、貴の記憶はダイナミクスを感じさせます。都会と自然、自然の中のダイナミクスを暖かく柔らかなイメージしたのではないかと感じました。また、加藤さんが特に3番に思いを込めていることが分りました。その思いの1番と2番とは違う、特別なメロディに表れているのかなと思います。	ただけ ピアの盛り上がり  3番の3拍目より「ただけ」というように以降を構えてほしいのです。この部分は1番や2番の同じところと比べても強調されているところだからです。「ただけ」と「弾み出る」の2つのイメージが表現されているところの意図が分りました。ダイナミクスがなかったら「ただ」だけになってしまっていたと思います。盛り返るところで力強さを出している感じを表現したいです。	特に3番のイメージが伝わりました。最初は歌詞に着目して、好き勝手に生きたい人たちに生まれたい家来に伝えたいというメッセージを膨らませて聞いて思っていました。が、希望を込める曲になっても感じるようになりました。 加藤さんよりコメントでとおっしゃってましたが、3番には希望を感じさせる箇所があったかなと思います。最後の「昇り続ける」では1番や2番と違ってア・モ・フォルティな感じで、1番や2番にはあったデクレッシェンドがなかったり明るく聴かれます。ここがまた一つと違う感じがしていいかなと思います。

混声合唱の豊かな響きを生かし、自分たちの思いを伝えよう

「遠い空の下で」 作詞：宮本益光 作曲：加藤昌則

♪ 前時の録音を聴いて ♪

10月30日（月）の
授業を振り返って
「録音を聴いて」

♪ 外国語科の学び ♪